

講 義 要 項

授業科目	成人看護学概論			担当者	井上 美奈子
区 分	単位数	時間数	授 業 形 態	履修年次・前/後	
	1 単位	15 時間	講義	1年次・後期	
授 業 目 標					
成人期の特徴および成人期の健康障がい個人・社会に及ぼす影響について知り、健康の段階に応じた看護の機能と役割を理解することができる。また、成人看護に有用な理論を学び認識することができる。					
単元名	目 標	内 容	時間	単位	授業方法
1. 成人と生活	1. 成人期の発達課題について知ることができる。 2. 各発達段階の特徴を理解することができる。	1. 成人期とは 2. ライフサイクルから見た成人期 3. エリクソンの発達課題 4. 各発達段階の特徴 青年期 壮年期 向老期	4		講義
2. 生活と健康	1. 成人期の健康の特徴を説明することができる。 2. 生活と健康を守る制度について述べるができる。	1. 成人を取り巻く環境と生活の状況 2. 成人の健康の状況 3. 保健・医療・福祉システムの概要 4. 保健・医療・福祉システムの連携	2		講義
3. 健康を脅かす要因と看護	1. 成人期の健康に影響を及ぼす要因を理解することができる。 2. 成人期の健康問題と予防について考察することができる。	1. 健康バランスの構成要素 2. 健康バランスに影響を及ぼす要因 1) 食事 2) 嗜好 3) 肥満 4) 運動 5) 疲労 6) 感染症 7) ストレス 3. 生活行動がもたらす健康問題とその予防	2		講義
4. 成人看護の役割と機能	1. 成人看護に必要な理論、健康段階別の成人看護の機能と看護の役割を理解することができる。	1. 危機への援助 1) 発達機器と状況危機 2) 危機モデル ・アギュララの危機モデルと援助 ・フィンクの危機モデルと援助 2. 健康のレベルに応じた看護の機能 1) 急性期の特徴と援助 2) 慢性期の特徴と援助 3) 回復期の特徴と援助 4) 終末期の特徴と援助	6		講義
		修得試験	1	1	
参 考 文 献 等	1. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(1), 成人看護学総論, 医学書院.				
評 価	1. 単位修得試験、出席状況、課題提出状況				
備 考	実務経験：看護師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。				